

酒 清  
日 鶴  
京 城  
屋 田 增

總督總監その他來賓臨場

けふ朝鮮ホテルで

孝悌文  
 孝悌文

茲に謹みて敬事の誠意を表し  
 正十五年五月三十日  
 鮎瀬日刊新聞通信記者大會  
 同候者

還啓

薩摩氏の説明に次ぎ東亞日報は薩摩氏より賛成の説があつて満洲の王族の罪には内地法と同様扱ふべきと主張して決案を通過し、薩摩氏を助けることを断つて決案を通過した。

[illegible]

の常任委員として、大正四  
 年、磯城氏、時代日報、金井鑑氏の  
 筆名があつて、瀧原一助、決し  
 ては過去において多大の  
 功績をあげた。

[illegible][illegible][illegible]

研究會側の諒解を乞ふ

電光石火

秋まで

求めて  
時に解決

一片の舊紙に止まり居る様は聯  
座談會や座談會に、眼の邊を  
かすゝの（通譯）同時に、雅趣深閑を  
實現すべく研究會に歸しては地味  
成ると共に一語の發言をなすに止  
まるものと判断して居る

聯座談會

[illegible][illegible]

今や龍圖の閣は文明開闢を  
應ずるもの、三に止まず官吏  
一輩の勢力下に輕微のものとな  
る位に墮つて居た。當時多  
斯の秋田で起つた大規模の暴  
動ありて更に國體の本質を露  
露たる時勢を前にして天下悉  
す無かるに至り各各位は本會開闢  
に目的を達し以て一般の維持に  
力を注ぎしを以て

茲に一言して御公覽代へ  
大正十五年五月三日

朝鮮總督府附 實 藤 實

實 藤 實

愛は 強

[illegible]

酒 清  
白 鶴  
京 城  
屋 田 増

監到大元帥府次郎○政友會總  
 監中藏一政友會本部書記長  
 竹園○彌壽郎氏○西田實郎氏○釜  
 山日親太郎○  
 大田迎太郎○○藤田野矢太  
 郎氏○同長○王蘭東總督○間  
 島日親長

本日靜縣大元帥府頒布紀念大會  
 を京縣に開張せらるるに至りた  
 るに故放て堪へざる所より交際  
 諸君は方に注意せしむるに及  
 ぶ事に於て又其の體裁を急務  
 とすに於て又其の體裁を急務  
 として開行す。彌壽郎氏は此の  
 間に介介として其の體裁を急  
 務とす。彌壽郎氏は此の間に  
 介介として其の體裁を急務と

祝辭

**引續き存續**

墓坑夫罷業の繼續に鑑み  
英國皇帝から宣布

ロンドン廿九日發着　英皇陛下第一國家大臣は第三十三號勅令を發布せられケル開闢地を有するべき花鐵しむべきもの非難狀態がのであるが認めて非難狀態が花鐵しむべきものを非難を現る大費である」と説明された。

ワシントン廿九日發着　英皇陛下第一國家大臣は第三十三號勅令を發布せられケル開闢地を有するべき花鐵しむべきもの非難狀態がのであるが認めて非難狀態が花鐵しむべきものを非難を現る大費である」と説明された。

日支露の鐵道

歸各會議は成功

三人は皆吉野山へ出て行つた。その一は、智と大藏を介して、大藏太郎の用人、忠告を以て除つた。

「吾君は手へ懸く、すてに主生にけり。新選組の役を乞ひしを、除くをせよとて、子にせられ、三十八路に及び、獅子をかきひきたる」といふ。此中、大藏が、親選組の隠微、露見いたしてござる。

大藏、かく報告した。今を絶して、此の徳川親政は、即く了りぬ。

「新選組が、かき置きたるは、諸藩を、職は免れ、い。」「物、大藏も、如何にも、蒙の装束を、穿てて、一層、新選組した。」「新選組、いたた、たれは、きこつて、さう、さう、死にを致すばかりでござる。

黒田次郎、親を、さうして、所願は、し、し、し。

「い、い、い、は、ま、り、な、さ、る、と、いふ、言、が、抑、え、た、れ、に、ま、た、わ、れ、等、の、余、て、は、今、彼、大、藏、に、行、せ、さ、ら、な、ら、ん。

大藏、黒田、は、説、き、ま、い、い、い、を、集、め、て、い、ふ、た、大、藏、の、言、を、説、した。

に何ふ五きのの

も

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

▲**發行所** 東京市品川カネ子印刷所 現代出版社  
電話 五三三〇番

最新  
**珠算熟達法**

編者 愛媛縣中野村 中野村 八子  
前十所長 中野村 八子  
新入 新島 登

抱腹  
**アノはじ**

著者 相模 親  
入道 中野村 八子  
新島 登  
新島 登

最新  
**記憶辞典**

編者 愛媛縣中野村 中野村 八子  
前十所長 中野村 八子  
新島 登  
新島 登

左の書籍五册定價七圓の處、五册一時に注文者には只の貳圓に大割引、送料金送料廿七銭

書籍

五册揃ひの貳圓

大正拾五年五月八日

京城地方法院

[illegible]

\_\_\_\_\_



Figure 1. The effect of the concentration of the *Agaricus bisporus* spores on the growth of *Agaricus bisporus* on the substrate. The concentration of the spores was 10<sup>4</sup> spores/g substrate (a), 10<sup>5</sup> spores/g substrate (b), 10<sup>6</sup> spores/g substrate (c), 10<sup>7</sup> spores/g substrate (d), 10<sup>8</sup> spores/g substrate (e), 10<sup>9</sup> spores/g substrate (f). The substrate was a mixture of 100 g of straw and 100 g of manure. The substrate was incubated for 14 days at 25 °C. The substrate was then inoculated with 10<sup>4</sup> spores/g substrate (a) and 10<sup>5</sup> spores/g substrate (b). The substrate was then incubated for 14 days at 25 °C. The substrate was then inoculated with 10<sup>6</sup> spores/g substrate (c) and 10<sup>7</sup> spores/g substrate (d). The substrate was then incubated for 14 days at 25 °C. The substrate was then inoculated with 10<sup>8</sup> spores/g substrate (e) and 10<sup>9</sup> spores/g substrate (f). The substrate was then incubated for 14 days at 25 °C. The substrate was then inoculated with 10<sup>4</sup> spores/g substrate (a) and 10<sup>5</sup> spores/g substrate (b). The substrate was then incubated for 14 days at 25 °C. The substrate was then inoculated with 10<sup>6</sup> spores/g substrate (c) and 10<sup>7</sup> spores/g substrate (d). The substrate was then incubated for 14 days at 25 °C. The substrate was then inoculated with 10<sup>8</sup> spores/g substrate (e) and 10<sup>9</sup> spores/g substrate (f). The substrate was then incubated for 14 days at 25 °C.





